

第6回 コンクリート生産性向上検討協議会 議事要旨

1. 開催日時：平成30年3月15日（木）10：00～12：00
2. 場所：中央合同庁舎第3号館 11階特別会議室
3. 議 事
 - ① 検討事項とスケジュール
 - ② 前回までの主な議論について
 - ③ 規格の標準化・要素技術の一般化の検討
 - ④ 全体最適を図る手法の検討
 - ⑤ サプライチェーンマネジメントの導入

主な議論の内容は以下の通り

- プレキャスト化の促進には、設計段階における条件整理を行う必要がある。ただし、比較検討段階での詳細検討における作業負担を考慮し、AI技術等を活用し、施工実績から、採用された条件を整理の上、積算基準や比較検討手法などを明確にすべき。
- 品質管理や立会検査については、現場立会の映像活用や、計測の機械化、自動化など、仕組みを変えることにより生産性向上も図るべき。
- 規格の標準化については、全国一律での項目と、外力や輸送など地域特性を考慮すべき項目にも留意すべき。
- 生コン情報の電子化は、共通のクラウドを構築し、現行システムを活用しながら、電子化を推進すべき。さらに、映像の活用などにより、業務の段階確認検査までできれば、大幅な負担低減が期待できる。ただし、管理データ媒体が、現行のJISに基づく紙伝票と試行による電子情報の2通りとなるため、調整が必要ではないか。

以上